



学校だより

学校教育目標

4月号(第579号)

令和6年4月8日
横浜市立すみれが丘小学校

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづけるすみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

令和6年度 桜を迎えられて293名でスタートです！

校長 栗原 信一



▲本校校章

令和6年度、創立49周年を迎えるすみれが丘小学校の新たな歩みが始まりました。今年は桜の開花が例年より遅く、新年度の始業を待つかのように桜の花が子どもたちを迎えてくれました。そして、本校では7名の教職員を新たに迎え、新体制で教育活動がスタートしました。

4月4日、一足早く、一つ学年が上がった新6年生が登校しました。新学期、そして入学式の準備のためです。子どもたちは、やや緊張した面持ちで、新6年生として初めての作業に一生懸命取り組みました。そんな光景を私も三十数年見てきましたが、どの時代、どの学校でも新6年生となった子どもたちのキラキラした目とこれから始まる小学校生活最後の学年にワクワクする子どもたちの何とも言えない表情に私自身も胸躍らされてきました。この日も例外ではなく子どもたちが生き生きと作業する姿に励まされました。6年生のみなさん、ありがとうございました。最高学年としての第一歩、力強く踏み出せました。

さて、本日、新たに29名の新入生を迎え、全校児童293名で令和6年度がスタートしました。

保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。明日から新しいクラス、新しい仲間、そして新しい先生との学校生活が始まります。教職員一同、すみれっ子の幸せを第一に願い、学校の主役である子どもたちの笑顔が輝く学校を目指していきます。その指針として中期学校経営方針の見直しを行いました。令和6年度版を学校ホームページに掲載しておりますのでご覧いただければ幸いです。今年度は、昨年度の振り返りの中で、特に「児童生徒指導」、とりわけ規範意識の育成に力を入れていきたいと考えています。以下、中期学校経営方針からの抜粋となります。

【児童生徒指導】

- ① 児童支援専任を中心に特別支援教育コーディネーターが効率的に連携できる組織の構築を目指す。
- ② 学校スタンダードを年度初めから定着させ、規範意識を高める。
- ③ ケース会議の迅速な開催、振返りを行いながら事案の解決へと繋げていく。また、SCやSSWとの連携を図る。
(SC…スクールカウンセラー SSW…スクールソーシャルワーカー)

誰もが安心して安全に生活ができる学校を目指すにあたり、児童支援専任を2名配置すると共に諸機関との連携も図りながら組織的な対応を進めてまいります。保護者の皆様におかれましてもご理解とご協力をお願いいたします。

今年度も地域・保護者の皆様、そして学校がさらに連携を深め、子どもたちの笑顔が輝くすみれが丘小学校を創っていきたいと思います。

これから始まる一年が楽しみです。令和6年度もよろしくお願いいたします。



↑
学校ホームページ